

## 流域治水とグリーンインフラの連携

- 自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進めるグリーンインフラを取り入れた流域治水に取り組んでいく。
- 流域の風土・歴史・文化を踏まえ、河川の有する多様な機能を十分に発揮し、災害発生の防止、河川の利用、流水の正常な機能の維持及び河川環境の整備・保全により、グリーンインフラの取組を推進する。

## 流域治水の取組



## グリーンインフラの取組

**ダムの事前放流**

日南ダム

**土砂流出防止(堰堤)**

**土砂流出防止(法面)**

**水位計設置・情報提供**

**防災訓練**

**森林整備**  
⇔ 生息環境の創出

**ほ場整備**  
⇔ 生息環境の創出

**貯留** ⇔ 湿地等の保全

例)市木川(旧河道)

**河道掘削** ⇔ 多自然川づくり

例)酒谷川

**① 治水対策における多自然かわづくり**

- ・生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出 (瀬、淵、河畔、ワンド等の保全)
- ・河川景観の保全・創出

**② 自然環境の保全・復元などの自然再生**

- ・湿地等の貴重な自然環境の保全
- ・生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出

**③ 魅力ある水辺空間・賑わい空間創出**

- ・川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持

**④ 自然環境が有する多様な機能活用の取組**

- ・水辺空間のレジャー等の利用
- ・小中学生や任意団体等による環境学習

**水辺空間の利用**

例)酒谷川

**環境学習**

例)黒仁田川

※記載している流域治水の内容は、ごく一部のみである。詳細は各プロジェクトを確認してください